

2017年度 東洋療法学校協会 きゅう実技試験 統一課題

※30秒以内で以下の課題を黙読し、理解できたら「終わりました。」と答えて下さい。

**課題：下記の課題経穴へ半米粒大の透熱灸を左右交互に
合計10壮連続施灸して下さい。施灸時間は3分間です。**

失 眠 穴

※制限時間は患者への指示、こより作成、線香等の準備、3分間施灸、後処理を含め合計8分間です(灸点紙は使用しない)。

※試験官の合図とともに準備を開始し、準備が完了したらその場で待機して下さい。

次に、試験官の合図とともに施灸を開始し、3分間の連続施灸を行って下さい。

(1 壮目は灸熱を緩和し、2壮目以降は緩和をしないで下さい。只し、何らかの原因で灸灰が無くなった場合、1壮目と同じ状態とみなし再度緩和を行って下さい。)

※施灸終了と後処理の指示も試験官が行います。